

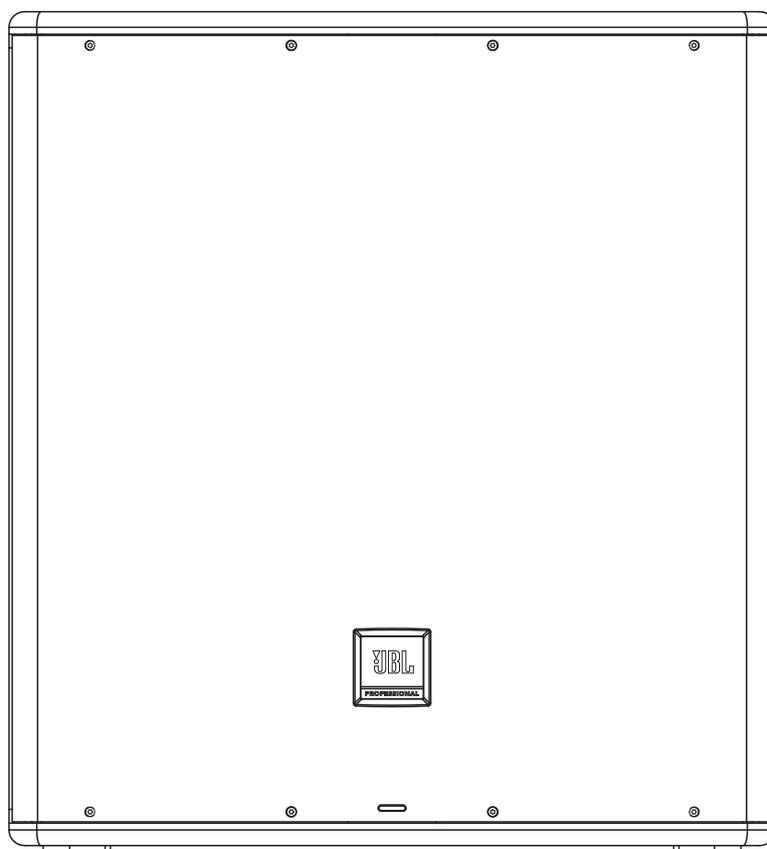


パワードサブウーファー

EON718S

取扱説明書

Ver. 1.0



安全上のご注意

正しく安全にお使いになるため、ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みください。
また、お読みになった後も、いつでも手に取れる場所に保管してください。

- 本マニュアルに記載されているすべての警告と指示に従ってください。
- 水の近くや湿度の高い環境で使用しないでください。
- 水または液体の中に入れてください。
- 直射日光の下で使用しないでください。表面が変色する場合があります。
- 表面が滑りやすいステージ上に設置しないでください。スピーカーの振動で本体が動き、ステージ下に落下することがあります。
- 85dB以上の音圧で音を出し続けると、演奏者、音楽関係者、観衆の聴力に影響を与えます。
- 本体に直接エアゾールスプレー、クリーナー、消毒剤や殺虫剤を使用しないでください。クリーニングのときは、乾いた布で拭いてください。
- 本体の通気口をふさがないように設置してください。
- 熱源（ラジエーター、ストーブ、アンプ）などの近くに設置しないでください。
- 安全のため、必ず付属の電源コードをご使用ください。
- 電源コードは踏まれたり、挟まれる事の無いようにしてください。
- 電源コードを抜く際は、コードを引っ張らず、プラグ部分を持って引き抜くようにしてください。
- 製品受領時に外部に損傷（電源コード等を含む）が無いことを確認してください。もし製品にダメージがあった場合、ただちに販売店へ連絡してください。*
- アクセサリーやパーツは、メーカーが定めた物をご使用ください。
- 長期間使用しない場合や、雷が発生した時はプラグを抜いてください。
- 電源周りのトラブルや液体をこぼしてしまった時や、高い湿度の環境に置かれた時は、販売店に相談してください。そのまま使用を続けたり、無理に自分で修理を試みないでください。
- 地域の法律に沿ってご使用ください。
- 設置について疑問が生じた場合は、販売店に相談してください。

※修理を行わずに使用を続けると更なる深刻なダメージを被る恐れがあります。
そのまま使用を続けた場合、保証期間内でも保証外となる場合があります

お手入れ・メンテナンス

- 日常のお手入れは、乾いた布で拭いてください。システムの開口部に液体が入らないようにしてください。お手入れする前に、電源コードをコンセントから抜いてください。
- シャーシ、ミキサーモジュール、電源カバーを取り外さないでください。感電の危険性があります。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は販売店にご依頼ください。
- 本製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄したり、投棄したりしないでください。電子・電気機器の廃棄・回収・集積所については、お住まいの地域のルールに従ってください。

安全記号の説明



感電の危険性があることを示すマークです。記載されている部分のカバーは、開けないでください。



製品の取扱いにおいて、注意を喚起するマークです。安全にご使用いただくためにマニュアルの指示に従ってください。

はじめに

このたびは、JBL Professional EON718Sをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
EON718Sは、クラス最高レベルの音量と明瞭度、そしてセットアップや操作を容易にする充実した機能を備えた18インチ・パワードサブウーファーです。

主な特徴

● イメージ通りの音響効果、優れたサウンド

- ・再設計されたウーファーと1,500Wの超高効率アンプにより、滑らかで自然な低音を再生します。
- ・内蔵されたパラメトリックEQ、極性反転、スピーカーディレイを使って、好みのサウンドを作ることができます。

● 多彩な接続とコントロール

- ・2つのコンポ入力とXLRパススルー出力を装備し、多彩なスピーカー接続を可能にします。
- ・EasyNav液晶ディスプレイにより、スピーカーの機能へ簡単にアクセスできます。

● 自由度の高い設置

- ・搭載されたねじ式ポールマウントは、設置の選択肢を広げ、使用するシーンに合わせてシステムを構成可能。
- ・サブウーファーは積み重ねられるので、カーディオイド・モードの設定や保管・運搬が容易です。

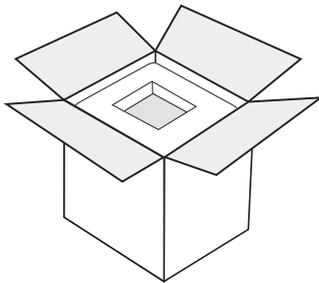
● 堅牢性と信頼性

- ・現場環境下にて安定した性能を発揮できるように、100時間に及ぶ厳しいテストを行なっています。

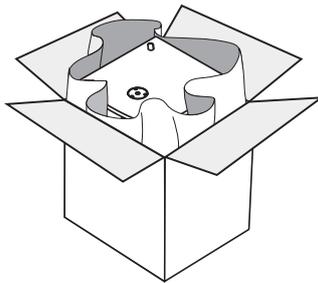
梱包内容

- EON718S本体
- 電源ケーブル(2m)

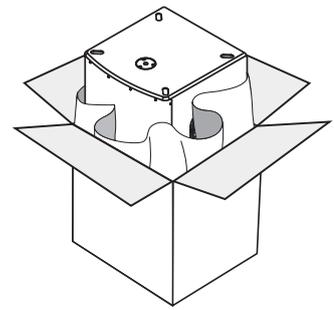
開梱の仕方



1. ダンボール箱の上面を開封してください



2. ピニールを開いて、側面のキャビネットハンドルを露出させます



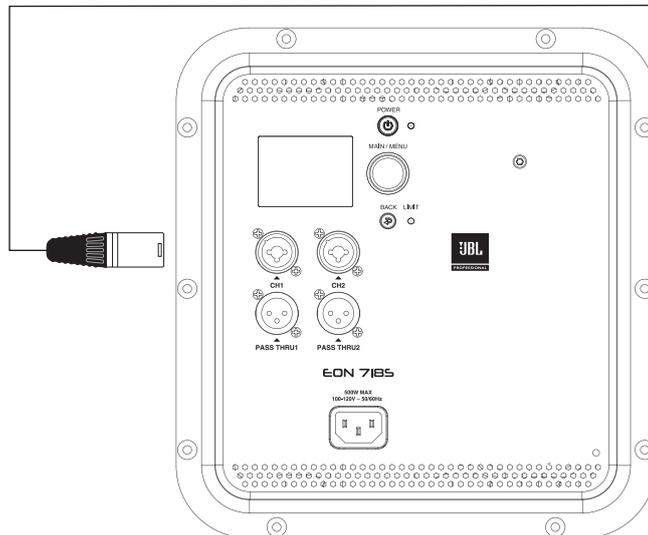
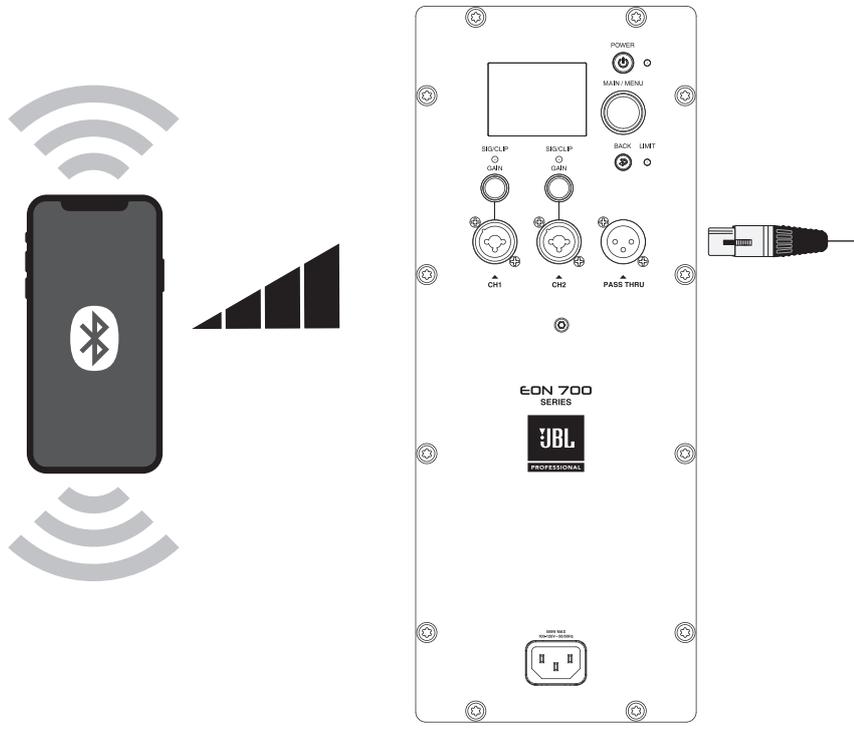
3. ハンドルを持って、箱からキャビネットを取り出してください

セットアップ

1. 任意のチャンネルに機器を接続します
2. 電源ケーブルを本体の電源端子に接続します
3. 電源ボタンを押して、電源を入れます
4. MAINつまみをゆっくり回して、メインの音量を上げます
5. お好みの音量になるまで、チャンネルゲインのノブを調整します

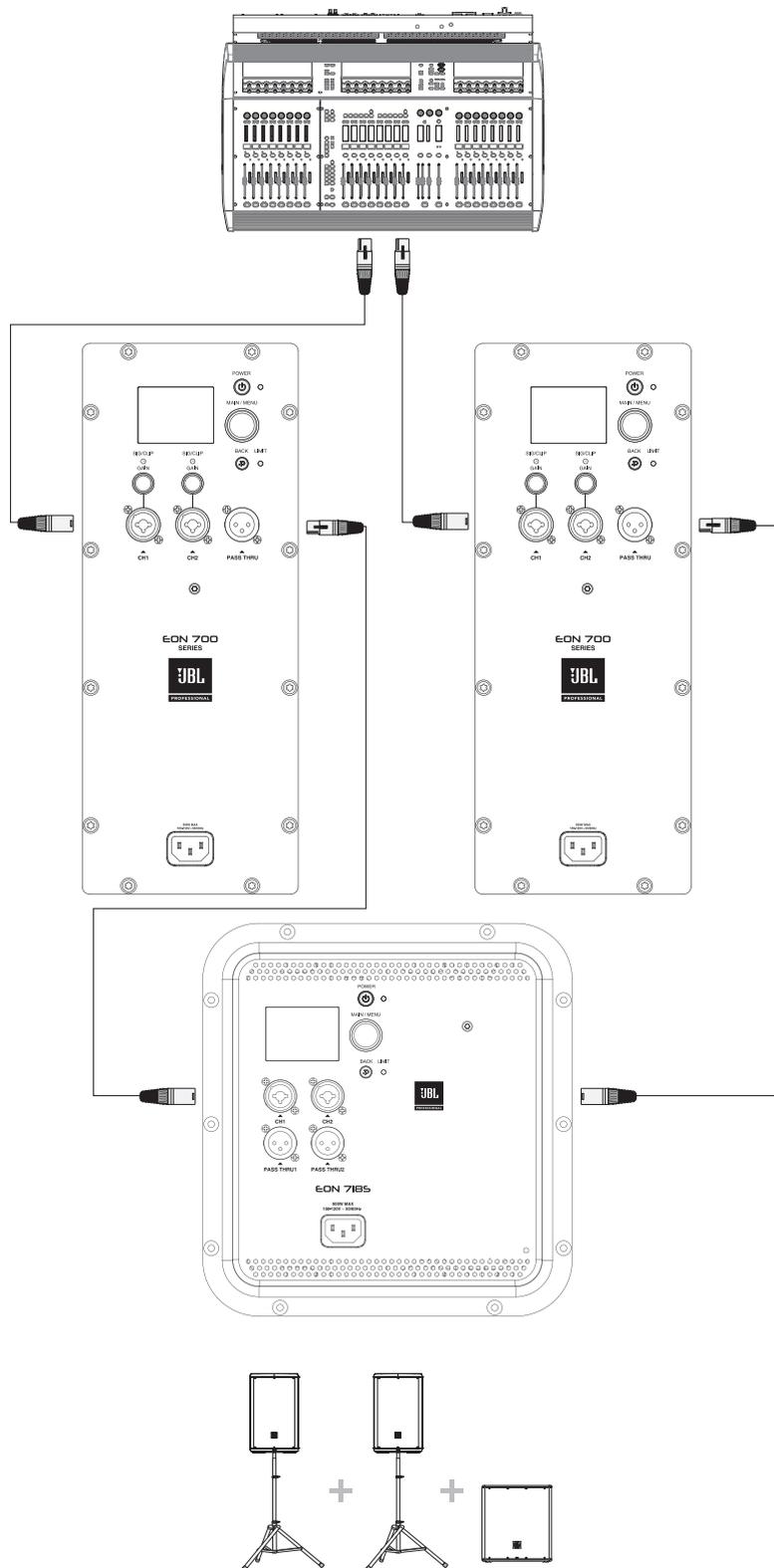
接続例 1

Bluetooth入力とパススルーを使用した小規模PA



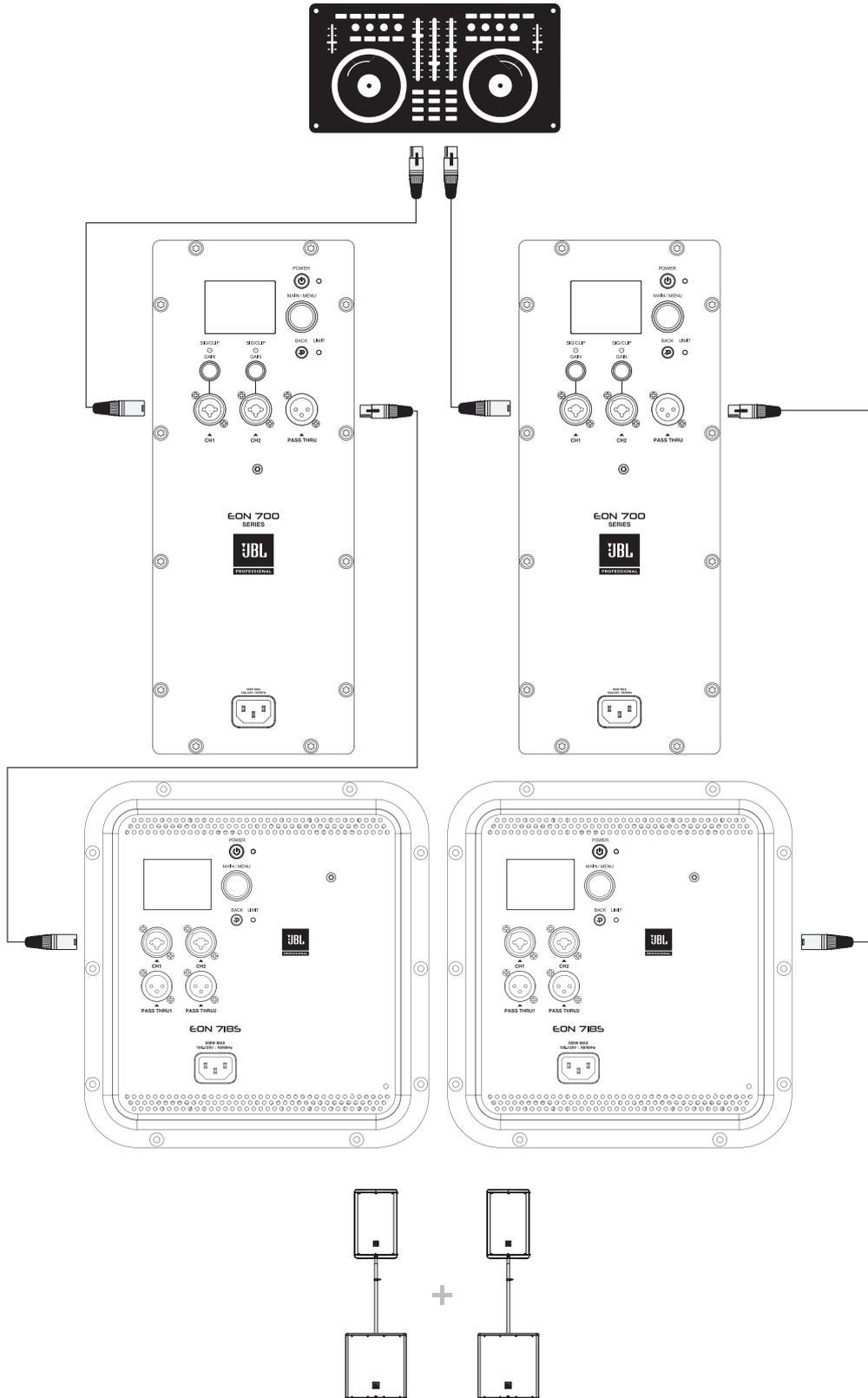
接続例 2

2台のフルレンジスピーカーとサブウーファーを使用した小規模PA

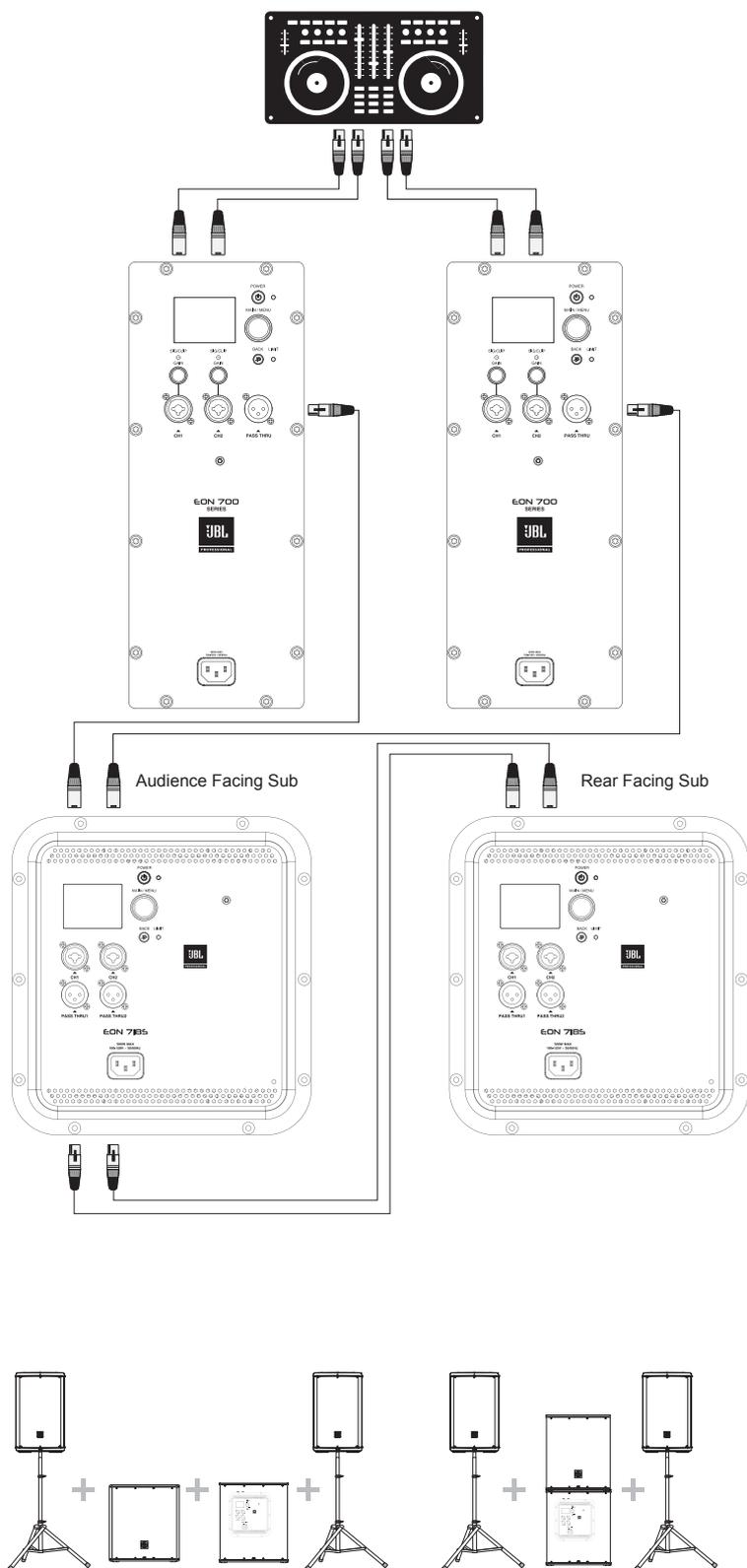


接続例 3

フルレンジスピーカーとサブウーファーのセットを、2組使用したDJコンソール



接続例 4

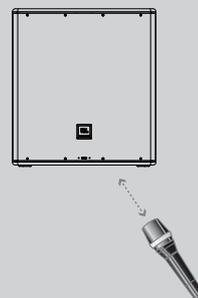


カーディオイドモード

カーディオイドモードは、サブウーファースの指向性をコントロールしやすくします。観客側において音響エネルギーを増加（+3.5dB）、後側/ステージ側において削減（-10~17dB）します。

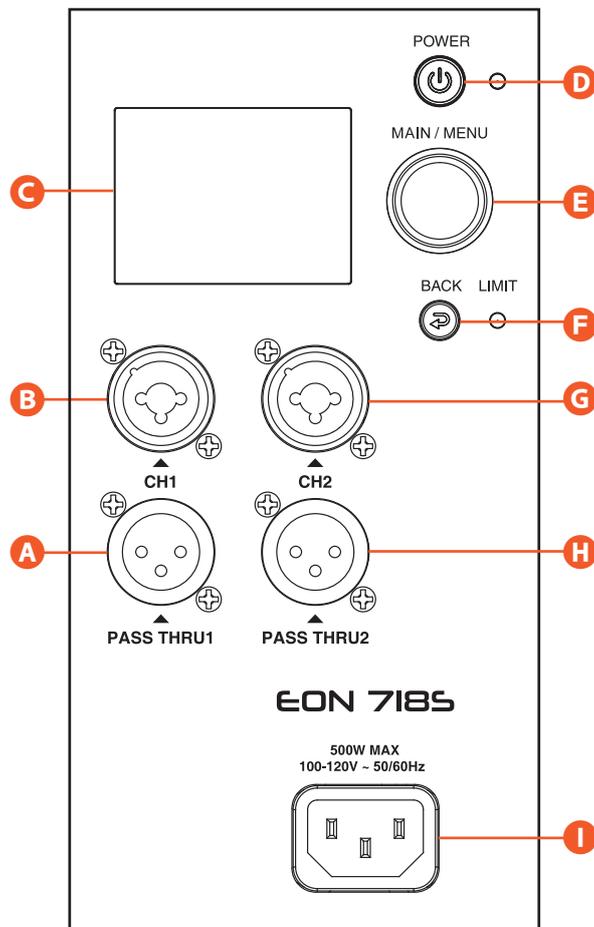
設定方法

1. EON718Sを2台使用。向きを反対にし、隣合わせ、または重ねて設置します。
2. 観客側に向けたサブウーファースのプリセットを100Hzに設定します。
3. 後ろ側に向けたサブウーファースのカーディオイドモードをONにします。
4. フルレンジスピーカースルー出力を、観客側に向けたサブウーファースに接続します。
5. 観客側に向けたサブウーファースのスルー出力を、後ろ向きに設置したサブウーファースに接続します。
6. それぞれのボリュームを調整します。



注意

フィードバックを避けるため、マイクを持っている場合は、スピーカーから2m以上離れてください。



A PASS THRU

オーディオ信号を外部に出力します。

B CH1 (XLRフォン・コンボ入力)

マイク/ライン信号を入力します。

C 液晶パネル

- ・ 基本的な情報を表示するとともに、メニューを通じて、より高度な機能にアクセスできます。
- ・ メニュー、機能、ナビゲーションの詳細については、LCD GUI仕様を参照ください。
- ・ 画面はメーターなどの動きの速いもの表示には適していません。

D 電源ボタン

- ・ 電源ONと電源OFFの切り替えに使用します。
- ※電源ON状態のときに、電源ボタンを長押し(0.5秒以上)すると、電源OFFになります。

E MAIN/MENU (プッシュ式ボタンノブ)

- メインボリュームと画面メニューを操作します。
 - ・ ノブを1回押すと、メインメニューが表示されます。
 - ・ ノブを長押し(2秒間)すると、スピーカーがミュートされます。
- メニュー画面のとき
 - ・ 時計回り: メニューを下に移動
 - ・ 反時計回り: メニューを上を移動
 - ・ プッシュ: メニュー項目を選択
- ホーム画面のとき
 - ・ 時計回り: メインボリュームが増加
 - ・ 反時計回り: メインボリュームが減少

F BACK

変更を保存することなく、前のメニューに戻ります。2秒間押し続けるとミックスモードになります。

G CH2 (XLRフォン・コンボ入力)

マイク/ライン信号を入力します。

H PASS THRU2

オーディオ信号を外部に出力します。

I 電源コネクタ

電源ケーブルを差し込みます。

EasyNavの設定

メインメニュー

Main/Menuロータリーを押すと、EON7v18Sのメインメニューが表示され、アクセスできます。

dbx DriveRack Output

「DriveRack」は、ハーマンのdbxブランドが製造するハードウェア製品群です。
内蔵されたスピーカーとバスルー出力の組み合わせを最適化するために設計されています。

Output EQ

オーディオ信号がアンプやスピーカーに供給される前の、メインミックスのフィルター調整を行うことができます。
一般的なサブウーファースの用途に合わせた、選択しやすいプリセットカーブが含まれています。
また、各プリセットをカスタムプリセットにロードすることで、出力パラメトリックEQの詳細な調整も可能です。
各帯域のレベル、周波数、幅（Q）を調整することができます。

〈Output EQ〉

On/Offを選択することで、出力EQプロセッサの現在の設定を有効、または無効にします。

〈Preset〉

Main/Menuノブを回転させることで、Output EQのプリセットを表示、選択することができます。

1. メニューから「Presets」を表示し、MAIN/MENUつまみを押します。
2. MAIN/MENUノブを回して、プリセットを表示します。
3. MAIN/MENUノブをクリックすると、現在表示されているプリセットがロードされます。
4. カスタムプリセットをロードし、MAIN/MENUノブをダブルクリックすると、Master EQの編集ページが表示されます。

- ・ Flat - 音質をフラットにチューニング
- ・ 80hz - クロスオーバー周波数を80hzに設定
- ・ 100hz - クロスオーバー周波数を100hzに設定
- ・ 120hz - クロスオーバー周波数を120hzに設定
- ・ Wall - 壁に近接して設置したときに設定
- ・ Corner - 部屋の角に設置したときに設定
- ・ Cardioid - 指向性サブウーファースを使用するときのディレイと極性を調整

Speaker Delay (タイムアライメント・ディレイ)

複数のスピーカーを使用し、客席との距離がそれぞれ異なる場合に、音声のディレイを設定します。

(例)

サブウーファースをステージの前に置き、フルレンジスピーカーをステージに置いたとします。
この場合、サブウーファースは、客席に近い位置にある分、若干のディレイが必要になります。

タイムアライメントの基本

- 客席から最も遠いスピーカーを決め、他のスピーカーを遅延させて、「タイムアライメント」を合わせます。
- 各スピーカーと客席への距離の差を測定します。
- 客席から最も遠いスピーカーは、タイムアライメント・ディレイをかけずに送ります。
- 他のスピーカーには、最も遠いスピーカーより0.3m前になるごとに1msのディレイを入力します。

※音は平均的な湿度と室温の場合、1ms（ミリ秒）あたり約0.3mの速度で伝わります。

※スピーカーと各観客席との距離は、すべて同じではないので、タイムアライメントは完全ではありません。

Polarity

サブウーファースの信号極性を反転することができます。

OFFは正転、ONは反転になります。

EasyNavの設定

Settings (設定)

BT Control Pairing

JBL Pro Controlアプリを使用してBluetoothのペアリングすることができます。

(30秒以上ペアリングができないと、自動的にペアリングを中止します)

「Add Speakers」メニューからスピーカーを選択します。

Bluetooth接続するとき、セキュリティーのためLCDディスプレイに4桁のPINコードを表示します。

Bluetoothコントロールのペアリングを確立するため、MAIN/MENUノブを押して必ずPINコードを確認してください。

LCD Contrast

液晶ディスプレイのコントラストを0～100%の間で調整することができます。

Firmware Version

スピーカーに搭載されている、現在のファームウェアのバージョンが表示されます。

Factory Reset

Bluetooth通信のペアリングを含め、スピーカーのすべての設定を工場出荷時の状態に戻します。

JBL Pro Connect アプリ

EON700内の機能をリモートコントロールするために使用するBluetooth Low Energy 対応アプリケーションです。

アプリはiOSとAndroidデバイスに無料でダウンロードできます。

※ユニットが最新のファームウェアで動作していることを確認することをお勧めします。



EON718S

システムタイプ	18インチ・パワードサブウーファー
ウーファー	718 G
・サイズ	18 インチ
・マグネット	フェライト
・ボイスコイル	3 インチ
トランスデューサー	インピーダンス LF 4 Ω 定格
最大SPL	131 dB @ 1 m / 2 π
周波数特性 (-10 dB)	31 Hz - 150 Hz
周波数特性 (-3 dB)	40 Hz - 120 Hz
水平指向角度	無指向性
垂直指向角度	無指向性
クロスオーバー周波数	80、100、120 Hz から選択可能
定格出力	1500 W / 750 W RMS
AC電源	100 V - 120 V / 220 V - 240 V
冷却	自然冷却
LEDインジケータ	Power、Limit、Front
入力インピーダンス	50 k / 100 k (アンバランス / バランス)
入力ゲイン	-∞ + 36 db
入力	XLR フォン・コンボ × 2
スルー出力	XLR (オス) × 2
キャビネット	18 mm Duraflexコート、バーチ合板
グリル	16 GA パンチングスチール (裏面: 音響透過性ブラッククロス)
サスペンション/マウント	20 mm ポールソケットネジ × 1
ハンドル	2カ所
質量	35.5 kg
総重量	42.5 kg
製品寸法 (縦×横×高さ)	674 × 609 × 637 mm

EON718S

